

1 就学前児童数の推移

(1) 就学前児童数の推移（各年3月31日現在）

過去5年間の就学前児童数の推移は、少子化の傾向により、平成21年から平成22年は減少しているが、平成23年は、出生数の増加がみられ、年齢区分にばらつきはあるが少し増加している。その後、平成24年・25年は出生数は減少しているが、就学前児童数全体ではわずかに増加し、横ばいの状態である。

(単位：人)

年齢区分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
0歳	218	203	241	223	210
1歳	248	216	207	229	223
2歳	221	243	216	209	242
3歳	245	219	250	228	217
4歳	218	241	217	259	226
5歳	214	211	242	226	257
計	1,364	1,333	1,373	1,374	1,375

※市民課人口統計（外国人を含む）

(2) 就学前児童の推計人口

平成22年に次世代育成支援後期行動計画策定のため、住民基本台帳（外国人登録を含む）をもとに、コーホート変化率法を用いて算出した就学前児童の推計人口を見ると、平成29年までの各年で減少すると推計されている。

(単位：人)

年齢区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
0歳	189	182	177	169	164
1歳	201	196	189	184	176
2歳	202	195	190	183	178
3歳	209	200	193	188	181
4歳	216	208	199	192	187
5歳	242	221	213	204	197
計	1,259	1,202	1,161	1,120	1,083

※相生市次世代育成支援後期行動計画将来推計人口

2 保育所の状況

(1) 施設の状況（平成25年4月1日現在）

相生市内には、公立保育所は3施設ある。他市町への入所委託や入所受託にも対応している。

また、2施設は、建築から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでおり、定員に対する入所児童数（受託児童を除く）割合も、88.3%、102.2%と他に比べ少し低くなっている。

公立保育所の運営は、平成元年4月に設立された社会福祉法人相生市社会福祉事業団に運営を委託しており、平成18年度からは、指定管理者制度により、同事業団を指定管理者に指定している。

私立保育所2施設は、近年全面改築しており、定員に対する入所児童数（受託児童を除く）の割合も高くなっている。

入所定員については、定員の弾力化により、児童福祉施設最低基準を満たす範囲内であれば児童を入所させることができるものである。

よって現在は、5保育中、4保育所において定員に対する入所児童数（受託児童を除く）割合が100%を超える状況となっている。

【定員の状況】

【公立保育所の状況】

保育所名	所在地	定員	入所児童数		定員に対する割合
			市内	(受託)	
相生保育所	相生三丁目11-5	60人	53人	11人	88.3%
平芝保育所	那波野一丁目6-13	60人	66人	0人	110.0%
矢野川保育所	矢野町下田508-1	45人	46人	7人	102.2%
合計（3施設）		165人	165人	18人	100.0%

【私立保育所の状況】

保育所名	所在地	定員	入所児童数（人）		定員に対する割合
			市内	(受託)	
八幡保育所	那波本町17-30	48人	61人	4人	127.1%
ゆりかごの家	双葉一丁目4-3	45人	50人	3人	111.1%
合計（2施設）		93人	111人	7人	119.4%

（参 考）市外保育所への入所状況

市外保育所	(12施設)		19人		
-------	--------	--	-----	--	--

【建物の状況】

【公立保育所の状況】

保育所名	開設 年月日	建築年度 構造	経過年数	延床面積	敷地面積
相生保育所	S23.7.1	S 4 7 鉄骨平屋建	4 1 年	462 m ²	1,135 m ²
平芝保育所	S27.4.28	H 5 鉄骨平屋建	2 0 年	592 m ²	1,920 m ²
矢野川保育所	S26.9.1	S 4 8 鉄骨平屋建	4 0 年	423 m ²	1,521 m ²

【私立保育所の状況】

保育所名	開設 年月日	建築年度 構造	経過年数	延床面積	敷地面積
八幡保育所	S27.4.27	H 2 2 鉄骨 2 階建	3 年	466 m ²	1,022 m ²
ゆりかごの家	S47.4.1	H 2 0 鉄筋 2 階建	5 年	468 m ²	879 m ²

(2) 入所児童数の状況（平成 2 5 年 4 月 1 日現在）

保育所では、すべての保育所で、乳児保育や午後 7 時までの延長保育並びに一時預かり事業を実施している。また、公立保育所 1 施設で休日保育にも対応している。

【公立保育所の状況】

(単位：人)

保育所名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
相生保育所	1 人	9 人	10 人	12 人	12 人	9 人	53 人
平芝保育所	3 人	11 人	10 人	14 人	15 人	13 人	66 人
矢野川保育所	0 人	9 人	9 人	12 人	7 人	9 人	46 人
合計	4 人	29 人	29 人	38 人	34 人	31 人	165 人

【私立・市外保育所の状況】

保育所名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
八幡保育所	2 人	11 人	10 人	12 人	9 人	17 人	61 人
ゆりかごの家	1 人	10 人	10 人	12 人	8 人	9 人	50 人
市外保育所	1 人	5 人	3 人	4 人	3 人	3 人	19 人
合計	4 人	26 人	23 人	28 人	20 人	29 人	130 人

(3) 入所児童数の推移

保育所の入所児童数は、公立と私立とを合わせた全体では年々増加しており、今後も増加傾向にあると予測される。

公立保育所の入所児童数の状況をみると、平成22年に減少しているが、平成24年は増加となっている。減少の要因としては、私立保育所の入所定員の増変更（78人から93人）や、公立保育所の年度途中からの入所に対応するための職員確保の問題が考えられる。

私立保育所の入所児童数は入所定員の増変更もあり、減少は見られずに年々増加している。

【公立保育所の状況（各年4月1日現在）】

学齢区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
0歳児	7人	6人	4人	5人	8人
1歳児	13人	27人	18人	26人	23人
2歳児	30人	17人	36人	25人	34人
3歳児	40人	34人	17人	40人	33人
4歳児	33人	42人	32人	17人	35人
5歳児	30人	31人	39人	33人	19人
計	153人	157人	146人	146人	152人

【私立保育所の状況】

学齢区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
0歳児	4人	3人	10人	5人	6人
1歳児	9人	17人	11人	22人	17人
2歳児	22人	14人	19人	13人	22人
3歳児	12人	12人	16人	25人	17人
4歳児	10人	12人	13人	15人	27人
5歳児	5人	10人	10人	14人	14人
計	62人	68人	79人	94人	103人

【公立・私立・市外保育所を含む全体の入所児童数】

学齢区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
0歳児	13人	10人	18人	13人	15人
1歳児	29人	49人	35人	51人	46人
2歳児	54人	36人	58人	45人	58人
3歳児	52人	48人	38人	68人	54人
4歳児	46人	55人	47人	37人	63人
5歳児	38人	45人	50人	49人	40人
計	232人	243人	246人	263人	276人

3 幼稚園の状況

(1) 施設の状況（平成25年5月1日現在）

相生市内に、公立幼稚園は6園設置している。

幼稚園施設については、平成8年度より教育施設の効率的運営をめざした統廃合計画により9園から6園とした。このため、地域の児童数の動向、小学校区との調整により、中央、山手、あおばの3幼稚園は新築し、他の3園については、増改築等により整備を行った。

このため、施設は比較的新しく、また、園児数について、著しい少人数化、偏在化が生じていないが、市全体の少子化傾向により、全幼稚園で定数に満たない状態となっている。

【定員の状況】

幼稚園名	所在地	定員 (人)	園児数（人）		定員に対する割合
			市内	(市外)	
相生幼稚園	川原町31-2	70	11		15.7%
平芝幼稚園	那波野一丁目1-6	140	123	8	87.9%
中央幼稚園	旭五丁目16-68	105	72		68.6%
矢野川幼稚園	若狭野町八洞字梶212	140	40	1	28.6%
山手幼稚園	山手二丁目497-15	175	78	4	44.6%
あおば幼稚園	青葉台1-2	175	96		54.9%
合計（6施設）		805	420	13	52.2%

【建物の状況】

公立幼稚園施設については、新耐震基準建物、対象外施設を除き、耐震診断の結果、耐震性あり (Is 値 0.7 以上) のため、全施設とも耐震性のある建築物となっている。

幼稚園名	開設 年月日	建築年度 構造	経過年数	延床面積	敷地面積
相生幼稚園	T11.3.7	H 3 木造平屋建	22 年	409 m ²	1,895 m ²
平芝幼稚園	S34.5.8	S 4 8 鉄骨平屋建	40 年	147 m ²	3,051 m ²
		H 9 木造平屋建	16 年	409 m ²	
		H 1 6 木造平屋建	9 年	130 m ²	
中央幼稚園	H11.4.1	H 1 1 鉄骨平屋建	14 年	580 m ²	2,948 m ²
矢野川幼稚園	H12.4.1	S 5 2 RC 造平屋建	36 年	209 m ²	3,181 m ²
		H 4 木造平屋建	21 年	219 m ²	
		H 1 2 木造平屋建	13 年	91 m ²	
山手幼稚園	H13.4.1	H 1 3 鉄骨平屋建	12 年	965 m ²	3,865 m ²
あおば幼稚園	H14.4.6	H 1 4 木造平屋建	11 年	867 m ²	3,668 m ²

(2) 園児数の状況（平成25年5月1日現在）※学校基本調査による

公立幼稚園6園については、平成11年度より3歳児保育試行を順次実施し、平成16年度で全園実施とした。また、平成23年度より、幼稚園給食事業、預かり保育事業を実施した。

【公立幼稚園の状況】

幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
相生幼稚園	4人	5人	2人	11人
平芝幼稚園	51人	39人	41人	131人
中央幼稚園	23人	23人	26人	72人
矢野川幼稚園	11人	14人	16人	41人
山手幼稚園	19人	31人	32人	82人
あおば幼稚園	22人	32人	42人	96人
合計	130人	144人	159人	433人

(3) 園児数の推移（各年5月1日現在）

【年度別公立幼稚園の状況】

学齢区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
3歳児	118人	147人	139人	137人	141人
4歳児	126人	128人	153人	151人	153人
5歳児	159人	130人	128人	158人	155人
計	403人	405人	420人	446人	449人

4 幼稚園型認定こども園の状況

(1) 施設の状況（平成25年5月1日現在）

相生市においては、私立幼稚園テレジア幼稚園1施設があったが、平成23年度に園舎工事を完了し、平成24年4月から今までの幼稚園に保育所の機能を併せもつ『幼稚園型認定こども園』へ移行し、2歳児の受入れと保育に欠ける子どもの受入れを行うこととなった。

認定こども園への移行により、定員数も180人から195人に増加した。定員に対する園児の割合（市外からの入園を除く）は43.6%である。

【定員の状況】

施設名	所在地	年齢	定員		園児数（人）				定員に対する割合
			長時間	短時間	市内		（市外）		
					長時間	短時間	長時間	短時間	
テレジア幼稚園	栄町１７－７	２歳	15		6	5			
		３歳	15	45		18		11	
		４歳	15	45		20		9	
		５歳	15	45		36		6	
		計	60	135	6	79		26	
		合計	195		85		26		43.6%

※長時間：長時間利用児、短時間：短時間利用児のこと。長時間利用児と短時間利用児の区分は、共通の利用時間のみの利用を行う子どもは短時間利用児、それ以外の子どもは長時間利用児とする。

【建物の状況】

施設名	開設年月日	建築年度 構造	経過年数	延床面積	敷地面積
テレジア幼稚園	昭和30年5月	H23 鉄骨造	2年	1,346 m ²	1,964.57 m ²

※平成23年度までは私立幼稚園、平成24年度から幼稚園型認定こども園に移行。

(2) 園児数の状況（平成25年5月1日現在）

【認定こども園の状況（市外からの入園を除く）】

施設名	2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計	
テレジア幼稚園	長時間	短時間	長時間	短時間	長時間	短時間	長時間	短時間	長時間	短時間
	6人	5人		18人		20人		36人	6人	79人
	11人		18人		20人		36人		85人	

※平成24年度から幼稚園型認定こども園に移行。

(3) 園児数の推移

【私立幼稚園・認定こども園の状況（市外からの入園を除く）】

学齢区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
2歳児					長	3	6人
					短	3	
3歳児	26人	30人	26人	29人	長		16人
					短	16	
4歳児	33人	27人	34人	26人	長		37人
					短	37	
5歳児	28人	33人	27人	31人	長		27人
					短	27	
計	87人	90人	87人	86人	長	3	86人
					短	83	

※平成20年度から平成23年度は私立幼稚園。

平成24年度から幼稚園型認定こども園に移行。

認定こども園とは

「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」（平成18年法律77号）に基づき平成18年10月から設置された保育施設。

保護者の就労の有無等にかかわらず入園が可能な施設。4つの種類がある。

- ①幼保連携型……幼稚園と保育所が連携し、一体的な運営を行う。
- ②幼稚園型……幼稚園で保育に欠ける子どもの保育時間を確保する。
- ③保育所型……保育所が保育に欠ける子ども以外の子どもを受け入れる。
- ④地方裁量型……認可外保育施設が認定こども園として機能を果たす。